

中央市議会だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No. 52
平成31年2月1日発行



特集 期待が膨らむ子育て支援!!

- 12月定例会で決まったこと……P4
- 審議結果……………P7
- 市長の行政報告……………P8
- 一般質問に6議員……………P9
- 委員会レポート……………P12
- 視察の受け入れ……………P15
- 市民の談話室・編集後記……P16

子育て支援！！

議会からの意見

Q エレベーターやエスカレーターを設置する検討はしなかったのか。

A 2階は小学生以上の子どもが利用する児童館として位置づけており、高齢者や障がい者の利用を想定しておらず、費用の観点からも設置を見送った。なお東側階段の昇降機は残しておく予定。

Q 障がい者や高齢者が利用できるのは、1階のイベント・交流スペースのみ？

A 子どもが飛び回るようなキッズスペースエリアは利用が難しいが、可能な限り障がい者や高齢者にも利用がしやすい施設にしたい。基本的にはイベント・交流スペースを中心に、障がい者や高齢者が親子連れと一緒に参加して、交流を図れるようなイベント実施を考えている。

Q 外遊びスペースの設置・整備は？

A 建物西側の南面駐車場のアスファルトをはがして広場にする予定。また、安全面を考慮し、西出入口から東出入口への通り抜けができないようにする。

Q 子どもや老人の誰もが集える場所として、イベント・交流スペースの床の高さは？できればオールフラットにするべき。

A 現在、庁舎南側が10cmほど高くなっているが、通路や北側と同じ高さに下げ、全面フラットにする予定で、車イスや身体の不自由な方でも利用しやすい施設にする。

Q 昼食時等に外部のパン屋さんなどに来てもらい、軽食販売コーナーを設けてはどうか。

A 今後の検討事項とする。

Q 駐車場について、駐車可能台数は。

A 現状249台分の駐車スペースがある。外遊びエリアとして利用する部分を差し引いても、214台分の駐車スペースを確保できる予定。



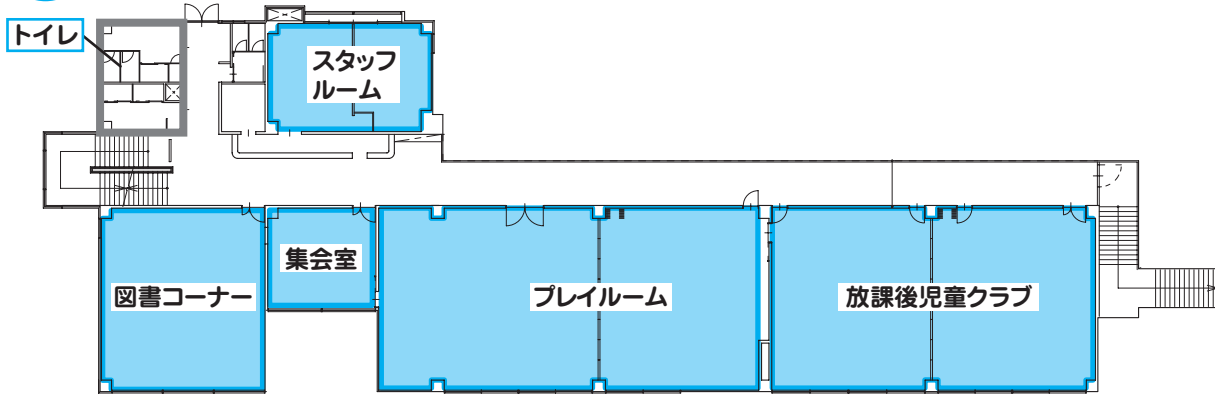
平成28年に葦崎市の子育て支援センター「ニコリ」を視察

特集 期待が膨らむ

今回は、中央市の重点施策である子育て支援の要となる「子育て支援総合拠点施設」にスポットを当てて特集します。

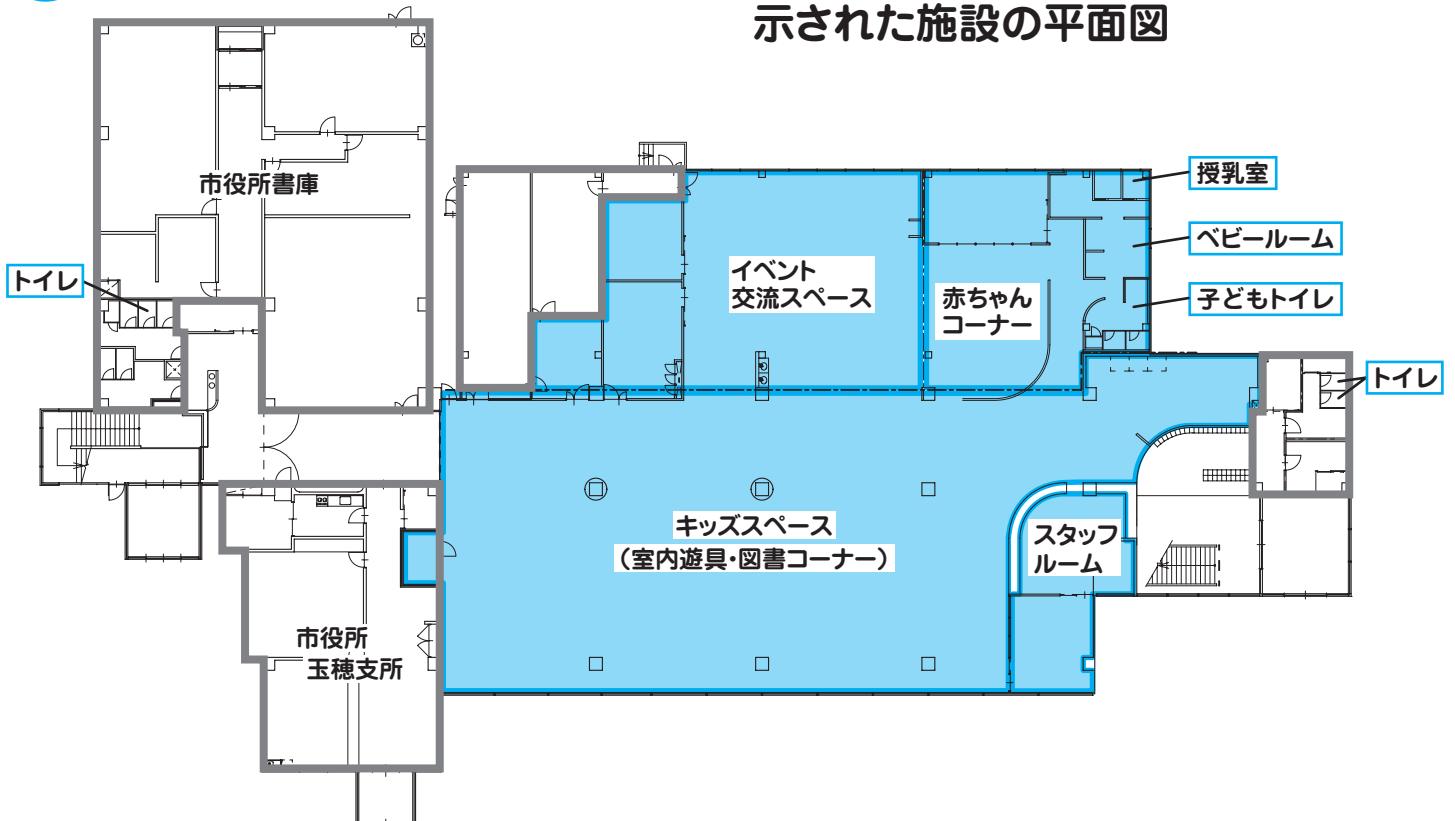
今定例会中の議員協議会では、子育て支援課より計画されている子育て支援総合拠点施設の基本設計について説明を受けました。議会では、基本構想の策定段階から進捗状況等の説明を受け、積極的に提言を重ねてまいりました。

2F 児童館機能



1F 子育て支援センター

基本設計でゾーニングが示された施設の平面図



速やかな予算対応

一般会計補正予算 3億2,773万円を追加 ※専決処分(第4号分)を含む
総額 163億2,715万円に

一般会計補正予算のおもな内容

総務費

既存庁舎ネットワーク配線改修工事請負費	3,186万円
玉穂庁舎支所部分改修工事監理業務委託料・改修工事請負費	4,175万円

消防費

豊富第3分団第5部ポンプ車庫修繕料等	334万円
--------------------	-------

教育費

玉穂B&G海洋センタープール上屋膜体取替修繕料	544万円
学校施設整備費(豊富小学校関係)	800万円
学校施設整備費(田富北小学校関係)	2,700万円
学校施設整備費(玉穂中学校エアコン設置関係)	680万円

民生費

私立保育所措置事業負担金等	4,503万円
---------------	---------

土木費

倒木撤去処分業務委託料	497万円
農村公園トイレ棟屋根他修繕料	402万円



台風24号による倒木(豊富地区)

平成30年度特別会計補正予算

※専決処分を含む

会計名	補正額	総額
国民健康保険特別会計	6,188万円	31億6,238万円
後期高齢者医療特別会計	10万円	2億6,223万円
介護保険特別会計	6,890万円	20億8,877万円
簡易水道事業特別会計	577万円	3億2,035万円
下水道事業特別会計	995万円	14億1,026万円
農業集落排水事業特別会計	130万円	4億1,870万円
田富よし原処理センター事業特別会計	210万円	9,910万円
上水道事業会計【収益的支出】	23万円	2億7,343万円

反対

一般会計補正予算・国民健康保険特別会計補正予算について反対する。国民健康保険の運営は依然厳しく、また被保険者は低所得者が多く保険税の負担に苦しんでいる中、特別会計の財政調整基金から一般会計に繰り出しているが、基金は国民健康保険運営の安定や被保険者の負担軽減に使うべき。

台風24号被害に

12月定例会が、12月4日から18日までの15日間の会期で開催され、市長提案の専決処分3件、条例案件10件、補正予算7件、その他の案件3件、また、請願2件が提案されました。

Topics!

補正予算の専決処分

台風24号による被害への緊急対応のため、合計3,006万円を追加する補正予算の専決処分が行われました。おもな内容は下記の通りです。

- 損壊した玉穂B&G海洋センタープール上膜体の取替修繕料
- 損壊した農村公園トイレ棟屋根などの修繕料
- 倒木の撤去処分に係る業務委託料
- 玉穂保育園の門扉修繕料など

条例案件

学校給食センターを設置するため、位置などの基本的事項を定めました。

- **学校給食センター条例の制定**（施行期日：平成31年8月1日）

おもな制定内容

- ◆ **設置** 市立小中学校における学校給食の調理等の業務を一括処理するため、中央市学校給食センターを設置する。
- ◆ **名称および位置** (名称) 中央市学校給食センター
(位置) 中央市臼井阿原 1740 番地 240
- ◆ **管理** 中央市教育委員会が管理する。

庁舎統合に伴い、**庁舎の名称**などが変更になります。

- **市役所の位置を定める条例等の改正**（施行期日：平成31年5月1日）

おもな改正内容

- ◆ 現在の田富庁舎が中央市役所となります。
- ◆ 玉穂庁舎・豊富庁舎は玉穂支所・豊富支所となります。
- ◆ 中央市福祉事務所の位置も現玉穂庁舎から現田富庁舎へ変更になります。

豊富中央公民館の使用料の徴収に伴い、使用料の額を定める条例改正をしました。

- **使用料徴収条例の改正**（施行期日：平成31年4月1日）

その他の案件

● 動産の取得（3件）

中央市給食センター厨房機器一式

契約の相手方	株式会社 日新厨房企画
契約金額	4億1,040万円
契約の方法	プロポーザル方式

庁舎統合に伴う新規什器（執務室エリアの事務チェア、デスク等）一式

契約の相手方	株式会社 正直堂
契約金額	2,037万9,600円
契約の方法	指名競争入札

庁舎統合に伴う新規什器（収納キャビネット等）一式

契約の相手方	株式会社 マルモ
契約金額	3,033万8,496円
契約の方法	指名競争入札

● 不動産の取得（1件）

◆ 中央市総合防災公園用地として土地を取得するもの

所在地	中央市布施字壺丁田 他
地積	15,921.38平方メートル
取得予定価格	1億9,133万8,092円

※公園全体の計画面積は45,938.83平方メートルです。

請願審査

● 身体障害者手帳の様式の変更を求める意見書提出に関する請願

請願者	小池 裕敏
紹介議員	木下 友貴
請願要旨	<p>山梨県が発行する現行の身体障害者手帳は、写真および山梨県印のある面を提示すると同時に障害名が記載されている面も提示することになり、プライバシーの面で問題がある。</p> <p>また、住所変更の欄が写真の裏面にあるため、住所変更すると本人確認の度に裏面も提示しなければならず利便性が損なわれる。</p> <p>東京都が発行する身体障害者手帳はこれらを解決した様式となっているので、山梨県においても東京都にならった様式へ変更するよう意見書の提出を求めるもの。</p>
審議結果	不採択

賛成

障害者手帳は障がい者の方が様々なサービスを受けるときなどに提示するが、現在の山梨県のデザインでは必要がなくても提示する際には必ず障害名を見せることになる。プライバシーの面から考えると、改善されるべきだと考える。

平成30年第4回定例会審議結果

○賛成 ×反対 (河西 茂議長を除く)

種別	案件名	副議長	フォーラム中央								公明党	日本共産党	無所属		結果		
		井口 貢	山本 国臣	田中 一臣	福田 清美	田中 健夫	伊藤 公夫	名執 義高	小池 章治	金丸 俊明	斉藤 雅浩	田中 輝美	田中 清	木下 友貴		宮川 弘也	関 敦隆
専決処分	・一般会計補正予算(第4号)																
	・農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・田富よし原処理センター事業特別会計補正予算(第2号)																
条例案件	・学校給食センター条例制定の件																
	・市役所の位置を定める条例等中改正の件																
	・中央市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例中改正の件																
	・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例中改正の件																
	・職員給与条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例中改正の件																
	・市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件																
	・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例中改正の件																
	・ひとり親家庭医療費助成金支給条例中改正の件																
・使用料徴収条例中改正の件																	
補正予算	・一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	・国民健康保険特別会計補正予算(第2号)																
	・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)																
	・介護保険特別会計補正予算(第2号)																
	・簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・下水道事業特別会計補正予算(第2号)																
・上水道事業会計補正予算(第3号)																	
その他	・動産取得の件(給食センター厨房機器一式)																
	・動産取得の件(庁舎統合に伴う執務室エリアのデスク等一式)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・動産取得の件(庁舎統合に伴う収納キャビネット等一式)																
	・不動産取得の件(総合防災公園用地)																
請願審査	・身体障害者手帳の様式の変更を求める意見書提出に関する請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	

国・県の動向を踏まえ 防災減災対策の強化を図ります

市長の

行政報告

12月
定例会

2つの台風が本市の直近を通過し、特に24号では倒木や建物被害に対して緊急的な措置を行いました。台風だけでなく、地震や土砂災害また風水害も災害想定に入るものであり、国・県の新たな動向を踏まえ、防災減災対策の強化を図り、防災機能を充実してまいりたいと考えております。



市主催の地域防災リーダー養成講習

増設庁舎建設工事は2月末の完成に向け、外構工事にも着手し、一部駐車場の制限など、来庁者やリサイクルステーションの利用者にはご不便をおかけしてはいますが、安全に十分注意を払い工事を進めていきますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

市庁舎整備

公共施設等 総合管理計画

昨年度から、公共施設ごとの「中央市公共施設等第1期個別施設計画」の作成を進めています。平成30年度から計画期間10年間の計画として作成し、将来の施設再編の方向性を示すものです。



建設中の増設庁舎

滞納整理強化月間

市民の皆さま一人ひとりが納付していただく税金や料金は、行政サービスの提供していくために重要な自主財源であり、市民負担の公平性や平等性の確保を図ることからも重要です。ご理解とご協力をお願いいたします。

Q 地域防災計画の策定は

A 有識者の協力を得る

金丸 俊明 議員



自治会での防災訓練のようす

金丸議員 ①台風24号の検証と被害状況は。
②各種災害に伴う自主防災会の活動状況は。
③地区防災計画の作成状況と策定支援は。
危機管理課長 ①豊富地区の避難勧告に応じて行動した市民がいなかったことは今後の課題。倒木、電線切断などによる通行止め7カ所、豊富地区約1、300世帯の停電、農業施設などの損壊150件。
②76の自主防災会が市内

Q **A**

人と地域を結ぶ共生社会は

自助と支援を組み合わせる

にあるが、災害種別に対応した取り組みは不十分。
③作成済み3件、策定中2件。県のモデル事業を
参考にも、地域特性に応じた計画策定ができるよう有識者の協力を得て支援したい。

田中 清 議員

田中議員 ①防災無線による災害時の広報について。
②ブロック塀の耐震診断と整備は。
③街を走りながら防犯活動について。
31年度からの一部補助を検討している。

田中議員 若年層の自殺予防教育は。
教育長 関係者間の合意形成、適切な教育内容、フォローアップ体制の整備の3条件に留意し取り組む。
【関連質問】
▼名執義高議員
▼福田清美議員

危機管理課長 ①メール送信など多様な情報手段により、分かりやすく、市民自ら命を守る行動を促すよう、周知啓発に努める。
③登録制のボランティア防犯パトロール事業を来年度から導入する方向で検討している。
建設課長 ②撤去・改修促進の補助金要綱を制定



命の大切さを学ぶ(赤ちゃん抱っこ体験)

Q 子どもの学力・体力向上は

A 教育目標を立て指導を実践



関 敦隆 議員

関議員 ①教育委員がどのような話し合いを行っているか。
 ②社会において自立的に生きる基礎とは。
 ③小中学校における全生徒を対象としたスポーツ大会について。
 ④市のスポーツ推進計画は。
 ⑤運動が苦手な子どもや学力が遅れている児童生徒に対する対策について。
 ⑥家庭教育への指導は。
 ⑦子どもの遊び場の確保は。
 ⑧体力づくりのための一

貫した施策は。
 ⑨生涯教育課内にスポーツ推進室の設置は。
市長 ⑨社会教育担当を配置して対応している。
教育長 ①毎月の定例委員会、校長・教頭との合同会議、全教諭の授業視察等を実施している。
 ②社会生活上、最低限必要な能力や資質の育成。
 ③玉穂中で競歩大会が行われている。
 ④地域クラブの育成、施設の充実等、生涯スポーツ推進に努めている。
 ⑤縄跳びやドッチボールラリーなどがある。また、朝の読書活動、三村寺子屋、放課後の学習支援、夏休み学習室などを実施。
 ⑥基本的な生活習慣を身につけることをはじめ、一日の出来事を話す聞くなどの運動を展開している。
 ⑦市内にある広場、公園の他に玉穂庁舎の空きスペースを活用し確保する。
 ⑧年代と機会に応じた体力づくりをしている。

A Q

地域密着型サービスは
 基盤整備に努めている

田中 輝美 議員

田中議員 ①地域密着型通所介護の現状は。
 ②新計画、地域密着型サービスは。
 ③家族介護用品支給事業の拡充は。

充は困難。

田中議員 アプリを活用した市税等の納付は。

税務課長 収納率向上のため、導入を検討する。

【関連質問】

▼田中 清議員

▼名執義高議員



高齢介護課長 ①事業所は6施設。定員は各10名。1日当たり6人から7人が利用。半年に1回の運営推進会議で、課題を取り上げ検討している。
 ②通所介護を中心に、必要に応じショートステイや訪問介護、訪問看護を受けることができる、看護小規模多機能型居宅介護施設を、32年度中に開設の予定。今年度、指定業者を公募する。
 ③要介護4以上、上限10万円は他市と比べ手厚い状況。国の補助は32年度まで。要介護3までの拡

大災害時の広域避難は

年度内にハザードマップ作成

名執 義高 議員



名執議員 ①48時間雨量632ミリの場合、中央市上流で破堤した際の浸水予測は。



大雨による鬼怒川決壊
(平成27年11月茨城県常総市を視察)

②全ての部屋が浸水・倒壊の恐れ・3日以上浸水するエリアについて
③中央市に合った防災教育の必要性は。

危機管理課長 ①最大浸水深は流通センター2・1m、田富庁舎3・7m、宇坪排水機上内9・6m。最大浸水想定をまとめたハザードマップを策定中。

②3m以上の浸水深想定は山梨県環状道路から笛吹川右岸、家屋倒壊等氾濫想定区域は釜無川左岸に沿って帯状に分布、3日以上の浸水継続想定は、釜無川と常永川に挟まれた区域と笛吹川右岸区域。
教育長 ③昨年、三村小

学校と玉穂中学校で「実践的防災教育推進事業」に取り組んだ。今後は市内の全校に広げたい。
名執議員 ①スマホ使用が学力に及ぼす影響は。
②教育現場での実態調査の共有は。

教育長 ①昨年度の全国学力学習状況調査では、4時間以上の使用者の正答率が最も低かった。

②具体的な利用状況は大



国民健康保険は

制度の持続性が重要

木下 友貴 議員

木下議員 ①国民健康保険税について、均等割の負担軽減は。

②保険税滞納者に対する徴収について。

保険課長 ①一般会計からの繰り入れなど他の財源が必要となるため、国保以外の世帯との公平性を保つ観点から考えてい

ない。

まかな把握しかできない。保護者会が取り組んでいる学校もある。

名執議員 H P V ワクチンの全容と真相は。

健康推進課長 有効性・安全性の議論がなされている。当面は国の動向に注視していきたい。

【関連質問】
▼福田清美議員
▼関 敦隆議員

市独自のさらなる軽減は考えていない。

木下議員 ①子ども医療費助成の18歳までの拡大は。

②給食費の補助、無償化は。

市長 ①単独財源確保は厳しい。現時点では考えていない。

②受益者負担の原則に則り、財源確保やサービスを利用しない方との公平性の観点から、給食費の徴収は妥当なものと考えている。

【関連質問】
▼福田清美議員



総務教育常任委員会

審査ポイント 学校給食センターの業務委託について

一般会計補正予算

〈総務課〉

問 宿直・夜間警備業務委託について詳細説明を。

答 現在、職員が宿直業務を行っているが、来年度4月1日から宿直を1人委託する。委託内容は職員の宿直業務と同様。

〈財政課〉

問 総合防災公園建設に係る財源として市町村振興資金が利用できず、合併特例債に組み替えた詳細説明を。

答 市町村振興資金は年度内で精算できない場合は借り入れができない。公園建設に係る補償に関わる部分では地権者との交渉等により年度内で完結できない可能性があることから、繰り越しが可能な合併特例事業債に組み替えを行った。

〈管財課〉

問 農村公園の指定管理者には具体的にどのような運営を

希望していくのか。

答 人工芝上ではサッカーに限らずグラウンドゴルフやサッカー教室・体操教室などのイベントでの利用を含めた運営を希望する。

〈リニア交通政策課〉

問 小井川駅周辺整備事業について進捗状況の説明を。

答 用地買収は完了。現在、JRと東電との協議の中で、台風24号等の影響から、電柱の仮設移転工事が2月までずれ込み、全体工事が遅れてしまっている。

〈教育総務課〉

問 学校給食センター調理業務委託について、現在の調理員を雇用するのか。

答 現在の雇用条件を保つ中で雇用してほしい旨をプロポーザルの条件に入れていく。

厚生常任委員会

審査ポイント 産後ケアの利用状況について

一般会計補正予算

〈保険課〉

問 産前産後免除システム改修について詳細説明を。

答 平成31年4月より国民年金第1号被保険者の産前産後期間に国民年金保険料が免除となることへの対応。

問 繰入金1、900万円については、平成30年度国保会計の剰余金を過去の一般会計からの繰入金へ返還するものか。

答 平成29年度に8、746万5千円を国保財政調整基金に積み立てた。その基金の一部を取り崩して一般会計への償還に充当する。

〈健康推進課〉

問 母子健康事業の産後ケアで日帰り型と宿泊型の各利用状況は。

答 宿泊型利用は6人で13泊。日帰り型利用は10件。

〈子育て支援課〉

問 私立保育園児数の増加による私立保育所措置事業の増額要因は。

答 平成29年12月と比較し、私立幼稚園・認定こども園・小規模保育園の利用は63人増えている。認定こども園の創設等による利用範囲の拡大が要因と考える。

介護保険特別会計補正予算

〈高齢介護課〉

問 地域密着型介護サービス給付費6、749万3千円減額の要因はなにか。

答 当初予算は第7期介護保険計画に沿って積算しているが、利用者の介護度により生じる給付費の変動等により実績および見込みに基づき減額した。

産業土木常任委員会

審査ポイント

田富玉穂大津線道路整備の進捗は

一般会計補正予算

〈建設課〉

問 田富玉穂大津線道路整備事業について、現在の進捗状況は。

答 平成29年度から工事発注。今年度は市道部分237・5m、県道沿い部分108mを工事予定。用地買収は39件中29件と交渉終了し、全体の約75%の用地買収が完了。

〈都市計画課〉

問 総合防災公園用地取得の交渉について、進捗状況は。

答 今年度11月以降に用地交渉に着手。地権者18人中、約半数と交渉完了し仮契約締結の予定。交渉が完了していない方もおり、替地・権利の整理等の課題・問題事項に対応している。

〈農政課〉

問 宇坪川改修工事の進捗状況は。

答 3カ年計画で実施。現在2期目で来年度終了予定。

問 農道・市道にかかる草や雑木の管理について地域住民から問題視されているが、農業委員や農地利用最適化推進委員を中心とした現場確認等の対応は。

答 苦情があったときや調査等を行ったとき、農業委員会で指摘があったとき等に事務局において文書等で伐採等の依頼をし、対応がないときは勧告を行っている。

田富よし原処理センター事業特別会計補正予算

〈下水道課〉

問 放流ポンプの故障とはどのような状況か。

答 現在のポンプは導入から7年経過したものであり、平常時は2台のポンプを交互運転している。今回の台風による増水から連続運転したことにより1台のポンプが故障した。

リニア中央新幹線対策特別委員会

12月13日(木)午後開催され、自治会毎の進捗状況の報告を受けました。議会からは釜無川などの用地取得を要しない部分の工事日程の提示有無の確認や、市が行う総合防災公園建設など他事業と調整する中で計画的に進めるべきといった意見が出されました。

庁舎整備特別委員会

庁舎整備特別委員会では、12月13日(木)午後、現在建設が進められている増設庁舎の現地視察を行いました。工事の進捗状況や、実際の現場を確認しながら各執務スペースの配置について説明を受けました。建物自体は2月末に完成予定です。



1階の正面入り口付近



2階の防災対策室

閉会中の常任委員会 調査・研究報告

総務教育常任委員会

- ◆日時 平成30年11月9日(金)
午前9時～
- ◆テーマ 「図書館運営の今後について」

総務教育常任委員会では、市内図書館の現状の取り組みと、今後の運営の在り方について調査・研究するため、田富図書館および玉穂生涯学習館を視察し、両館長から選書方法や各館の特色、現状の課題に関する説明を受けました。今回の視察を踏まえ調査・研究を重ね、実り豊かな生活文化都市へのさらなる発展に向け、市当局に対する政策提言を行ってまいります。



厚生常任委員会

- ◆日時 平成30年11月6日(火)
午前9時30分～
- ◆テーマ 「発達障がいへの支援について」



厚生常任委員会では、発達障がいの支援について調査・研究するため、福祉課を始めとする関係各課や障がい者相談支援センター「穂のか」の方々をお招きし勉強会を開催。各事業を通じ、乳幼児期・学齢期・成人期に渡り各課が切れ目なく支援に努めている状況を確認しました。発達障がいについては、地域社会を始めとする社会環境が障がいについて理解を深め、柔軟な対応をとれるかが支援の鍵となっていることを感じます。議会活動を通じ、社会全体の理解を深められるよう努めたいと思いを新たにしました。

産業土木常任委員会

- ◆日時 平成30年11月8日(木)
午前9時30分～
- ◆テーマ 「県産材を利活用した公共施設について」

産業土木常任委員会では、県産材を有効活用した韮崎市の穂坂自然公園および市立すずらん保育園を視察しました。木材を利用した建物は温か味があり、とても味わい深い印象を持ちました。また、地元の間伐材を利用することによる加工や運搬コストの削減についても説明を聞くことができ、中央市における今後の公共施設整備の参考となりました。



韮崎市立すずらん保育園

視察研修受け入れ

秋田県 大館市議会 会派「平成会」

10月4日(木)、秋田県大館市議会の会派「平成会」の13人が、豊富地区にある浅利与一ゆかりの大福寺を訪れ、「浅利与一とその後の浅利氏」をテーマに視察研修を行いました。浅利与一は諸々の功績から幕府より比内郡(現在の秋田県大館市の一部)を所領として与えられたと伝えられています。教育委員会の説明により、浅利与一がつなぐ中央市と大館市について有意義な研修となりました。



豊富地区の大福寺にて研修を行いました

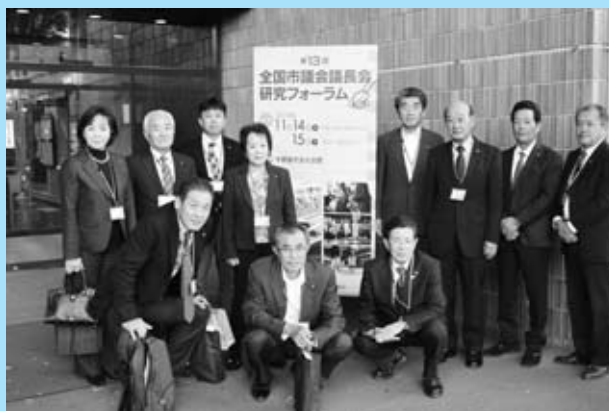
合同視察研修

日程 平成30年11月14日(水)～15日(木)

場所 栃木県宇都宮市 宇都宮市文化会館

全国市議会議長会研究フォーラム
in宇都宮

中央大学教授の宮本太郎氏による「共生社会と地方自治体」を題材とした基調講演と、「議会と住民の関係について」をテーマとしたパネルディスカッションを聴講しました。地方議会の将来像や地方自治体の在り方などの内容は、本市においても大変参考になるものでした。



議会だよりの表紙写真を大募集!!

今年度のテーマは「市内のイベント」です! 奮ってご応募ください。

あなたの写真が表紙をいろどります。

〒409-3892
宛先 中央市臼井阿原301-1
中央市議会事務局
e-mail: gikai-boshu@city.chuo.yamanashi.jp

※詳細は議会情報のHPをご覧ください。

https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html





市民の談話室



白井阿原第一

小池 敏行



趣味と実益を兼ねた家庭菜園

私の日課は、野菜を作り、『た・から』に出荷することです。毎日明日の出荷を考えながら暮らしています。今はころ柿を作っています。エシャレット、じゃがいも、だいこん、らっきょう、小梅、たくあん、いちじく、銀杏、くるみなど1年間、季節ごとになにかしらのものを作っています。『た・から』が家の近くにできたので、とても助かっています。売れば楽しい、残れば残念です。

退職してから始めて10年。先輩農家から農作業のやり方を学びました。なるべく農薬を使わないように心がけています。今では趣味と実益を兼ねた生きがいとなっています。自然が相手でなかなか思うとおりにいかず、出来不出来がありますが、それもかえってやりがいになっています。健康に気をつけて、長く続けていきたいと思っています。



神明

上嶋 建治



山と共に

私が神明地区に移り住んだのは、今から5年ほど前になります。生まれ育ったのは雄大な富士山の麓、富士吉田市です。春夏秋冬、朝昼夕晩、そこに住む者の特権でさまざまな富士の姿を眺めては感動し、心を浄化してもらいました。ですから、美しい山とは成層火山の富士山で決まり、と疑いもしませんでした。しかし中央市に移り住み、我が家から眺める八ヶ岳連峰の山塊の美しさには、悔しいかな、これにもまた惚れ惚れさせられるのです。日々の仕事や生活に追われ、ゆっくりとこの美しい自然の景色を堪能することは少ないのですが、それでも「山があっても山梨県」に生まれ、人生の大半を山々と共に穏やかに過ごせるのは、とても贅沢な「時間(とき)」をもらっているのだと感じます。寒さ厳しい冬が過ぎれば春。大鳥居の「お山の神さん」に登って、咲き誇る桜の花や山腹より眺める山塊を楽しみにしたいと思います。最後に、中央市に移り住んできた私たち家族を温かく迎え入れ、折に触れ気にかけてくださる地域の皆さまに、この「談話室」をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございます！

編集後記

今任期最後の議会だよりになりました。いつもお読みいただきありがとうございます。感想やご意見をいただきますと、私ども議員にとっても大変励みになります。新庁舎建設着工、リニア開通への夢、中央市が一番住みやすい市として県内外から羨ましがれるよう、街づくりにこれからも真剣に取り組んでまいります。

現代は無縁社会と言われる。それは地縁や血縁がなくなったというより、縁を維持し、つくり、育めないというところにあります。縁する人を友として友情を広

げてこそ、人の心も豊かになり、社会も繁栄していくのではないのでしょうか。これからも皆さまのお声を市議会に生かし、充実した議会広報にしていきたいと考えております。4年間ありがとうございました。

[田中 清]

議会広報
編集委員会

委員長	田中 清
副委員長	木下 友貴
委員	渡辺 亨 小池 章治
名執	義高 福田 清美